

# LMSを活用した専門ゼミにおける 能動的・主体的学修活動推進の試み



2016年9月8日 平成28年度 教育改革ICT戦略大会

(発表番号:D-7) 創価大学 文学部 山中 正樹

(※ web 公開用のため、授業風景・学生の写真等は削除した。)

# 〈本日の流れ〉

1. ある日本文学教員の〈超〉私的自己反省
2. 授業改善の目的と具体的目標
3. 授業改善の内容と方法
4. 実践による改善効果とその確認
5. 反省点と今後の課題

# 1. ある日本文学教員の〈超〉私的自己反省

## ☆文学部(日本文学)教員

旧態依然とした教員の意識？

改革への無理解・無関心？

▼単なるプリント学習・生徒がただおしゃべりするだけ、教師は何もしない授業を**目撃**

⇒ ~~「悪恥部ラーニング」~~と揶揄



【参考】 倉部史記

本当はそうではないことを知る 『文学部がなくなる日』

- ⇒ **「なんとかしなきゃ！！」** 2011年2月5日主婦の友社新書

## 2. 授業改善の目的と具体的目標

◎学士課程(大学)教育の「**質的転換**」  
(「中教審答申」H.24年8月)

☆〈アクティブ・ラーニング〉の導入

「従来のような知識の伝達・注入を中心とした授業から、教員と学生が意思疎通を図りつつ、一緒になって切磋琢磨し、相互に刺激を与えながら知的に成長する場を創り、学生が主体的に問題を発見し、解を見いだしていく能動的学修(アクティブ・ラーニング)への転換が必要である。」(P.9)

# (1) ゼミ ～学生主体の学修活動～

高次な専門知識の習得と、問題発見・調査・分析・考察・表現・発表という、実社会でも必要とされるさまざまなスキルの修得を目指す。

最終的目標および4年間の大学・学部での学びの集大成が卒業論文の執筆

そのために学生一人ひとりが各自の興味関心に基づいて、調査研究の主体者として学修を行っていくことが求められている。

★しかし、学生一人ひとりの学修状況を把握し、その時々に応じた適切な指導をおこなうことは、困難

# (2) 創価大学文学部での4年間の学び

## ▶ 1年次

将来をデザインする方法を学びつつ、12の専攻分野を紹介する入門科目を通して、幅広い視野を養います。

前期 後期

|     |              |          |
|-----|--------------|----------|
| 人間学 | アカデミック・スキル基礎 | 就業力判定テスト |
|-----|--------------|----------|

## ▶ 2年次

専攻分野をしぼりながら、自分が必要とする語学の力を磨きます。後期には選考を経て、ゼミを決定します。

前期 後期

|              |        |      |
|--------------|--------|------|
| アカデミック・スキル基礎 | メジャー登録 | ゼミ選考 |
|--------------|--------|------|

## ▶ 3年次

将来の進路を明確にしつつ、少人数のゼミを中心に専攻分野を深め、自分らしい表現の可能性を探ります。

前期 後期

|               |        |
|---------------|--------|
| ゼミ            |        |
| キャリア・ビジョンを固める | 就活スタート |

## ▶ 4年次

卒業論文の作成を通して、4年間の学びを集大成することで、社会で活躍する準備をしっかりと整えます。

前期 後期

|        |       |
|--------|-------|
| 卒業論文作成 | 卒業見込み |
|--------|-------|

授業では、第一線で活躍する評論家や、新聞・出版関係者、国際NGO（非政府組織）スタッフ、医学博士、大手企業の会長ら、現実に平和構築に貢献している方々の講演も行っています。また、芥川賞作家、現代アーティスト、声優、翻訳家など、文化創造の方面で活躍する方々を招いての授業、現役作家による「小説の書き方」の授業なども開講されています。

### イントロダクトリー

- |              |            |
|--------------|------------|
| 異文化コミュニケーション | 言語文化入門     |
| 哲学入門         | 歴史学への招待    |
| 仏教思想入門       | ユーラシア研究入門  |
| 世界文学への招待     | 平和・紛争解決学入門 |
| 表現文化入門       | 社会学への招待    |
| 英語文化への招待     | 社会調査の基礎    |
|              | 社会福祉入門     |

# (3) 創価大学文学部でのゼミ教育

## 〈基礎ゼミ〉

1年(前期・2単位): アカデミック・スキル基礎

2年(前期・2単位): アカデミック・スキル応用

## 〈専門ゼミ〉

3年前期(2単位) : 演習Ⅰ

〃 後期(2単位) : 演習Ⅱ

4年前期(2単位) : 演習Ⅲ

〃 後期(2単位) : 演習Ⅳ

## (4) 本報告での授業改善(目的)

**ICT** を活用した **LMS** の導入

⇒今年度「演習Ⅰ」における試み

3年前期というゼミ活動開始直後の早い段階において、**学生の学修活動の状況**および、それぞれの段階での**達成状況**を正確に**把握**し、**積極的に教員がアドバイス・指導**を行い、学生一人ひとりの**能動的・主体的学修の推進**と、学生が直面している**障害の克服を支援**することで、各自が**問題を解決するスキルや能力の涵養を図る**。



## (5) 授業改善の具体的目標

- ☆ 「専門ゼミ」における、学修活動の可視化
- ☆ 専門分野におけるコンピテンズ獲得支援
- ☆ 学生自身による現状と課題の把握  
(☆ 卒論執筆・提出までの状況把握と  
時期に応じた適切な指導)



学内ポータルサイト・科目ポートフォリオ  
を活用した **LMS**

# (6) 本学のポートフォリオ(学生用ガイダンス資料)

## 創価大学学生ポートフォリオシステム

学生生活の充実と目標達成を支援するため、4つのシステムを整備(2010年～)

①学生生活ポートフォリオ

②学習ポートフォリオ

(読書ポートフォリオ／語学ポートフォリオ)

③キャリアポートフォリオ

④教職ポートフォリオ





# 学生ポートフォリオ (S-Link) について



創価大学

ログアウト

2010年 後期 最終操作時間：12月20日22：59

メニュー

S-Link

STATUS：トップメニュー >>

PAGE-BOTTOM ▾

お知らせ

学習ポートフォリオ

学生生活ポートフォリオ

キャリアポートフォリオ

コメント管理

ユーザー情報

マニュアル

目標設定

→ [セメスター目標](#)

セメスター（前期・後期）の目標設定を入力します。  
学習目標や、進路実現に向けての努力目標など、今期に目指すこと、目標とすることを設定します。  
また、社会人基礎力の目標設定も同時に行い、自己評価の指針としましょう。

→ [1週間リズム（計画表）](#)

セメスター開始時における1週間の生活リズム目標を、1日の時間の流れに沿って設定します。

→ [4年間計画表](#)

4年間の進路計画、努力目標、行事予定などを1年ごとのスコープで入力し、学生生活の行動計画の図を作成します。

達成状況

→ [1週間の活動記録](#)

1週間ごとの活動の記録を入力します。  
セメスター（前期・後期）開始時に設定した目標の達成について、1週間ごとの活動記録を入力します。  
進捗や反省点を踏まえ、計画を確認しましょう。

→ [1ヶ月の活動記録](#)

1ヶ月ごとの活動の記録を入力します。  
毎週の活動記録を振り返り、翌月の目標を設定します。

→ [セメスター振り返り](#)

セメスター（前期・後期）開始時に設定した目標項目に対する自己評価を入力します。



# ■ 学生生活ポートフォリオ 1週間リズムの入力

|         | 月         | 火         | 水         | 木         | 金         |  |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|
| 起床時間    | 7 時 00 分  | 7 時 00 分  | 7 時 00 分  | 7 時 00 分  | 7 時 00 分  | 学習・読書  |
| 5時      | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | <input type="checkbox"/> 授業<br><input type="checkbox"/> 予習・復習<br><input type="checkbox"/> 読書   |
| 6時      | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | 語学   |
| 7時      | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | <input type="checkbox"/> 語学  |
| 8時      | 通学        |           | 通学        |           | 通学        | 生活・健康  |
| 1時限     | 授業        | 通学        | 授業        | 通学        | 授業        | <input type="checkbox"/> 通学<br><input type="checkbox"/> 趣味<br><input type="checkbox"/> 食事<br><input type="checkbox"/> 娯楽   |
| 2時限     | 授業        | 授業        | 授業        | 授業        | 授業        | 睡眠   |
| 昼休み     | 食事        | 食事        | 食事        | 食事        | 食事        | <input type="checkbox"/> 睡眠時間  |
| 3時限     |           | 授業        | 授業        | 授業        | 授業        | 課外・クラブ活動・アルパ   |
| 4時限     | 授業        | 授業        | 授業        | 授業        | 授業        | <input type="checkbox"/> クラブ活動<br><input type="checkbox"/> 学内行事<br><input type="checkbox"/> 寮活動<br><input type="checkbox"/> ボランティア<br><input type="checkbox"/> アルバイト |
| 5時限     | 授業        | クラブ活動     |           | 授業        |           | 夢の実現に向けて（進路）   |
| 18時     | クラブ活動     | クラブ活動     | アルバイト     | クラブ活動     | アルバイト     | <input type="checkbox"/> 資格試験<br><input type="checkbox"/> 習い事<br><input type="checkbox"/> インターン<br><input type="checkbox"/> 就活                                       |
| 19時     | 諸活動       | クラブ活動     | アルバイト     | クラブ活動     | アルバイト     | その他  |
| 20時     | 諸活動       | クラブ活動     | アルバイト     | 諸活動       | アルバイト     | <input type="checkbox"/> 諸活動<br><input type="checkbox"/> その他   |
| 21時     | 諸活動       |           | アルバイト     | 諸活動       | アルバイト     | <input type="checkbox"/> CLEAR   |
| 22時-24時 | 予習・復習     | 予習・復習     | 予習・復習     | 予習・復習     | 予習・復習     |  |
| 24時以降   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   | COMMENT   |  |
| 就寝時間    | 24 時 00 分 | 24 時 00 分 | 24 時 00 分 | 24 時 00 分 | 24 時 00 分 |  |

学習・読書

## ■ 学生生活ポートフォリオ 1週間の活動記録の入力



公開／非公開設定 :  非公開  公開

活動予定時間 : 0

実績 : 0 0 時間

学習・読書の詳細を入力 (テキスト入力を表示/非表示) :

語学



公開／非公開設定 :  非公開  公開

活動予定時間 : 0

実績 : 0 0 時間

語学の詳細を入力 (テキスト入力を表示/非表示) :

生活・健康



公開／非公開設定 :  非公開  公開

活動予定時間 : 0

実績 : 0 0 時間

生活・健康の詳細を入力 (テキスト入力を表示/非表示) :

睡眠



公開／非公開設定 :  非公開  公開

活動予定時間 : 0

実績 : 0 0 時間

睡眠の詳細を入力 (テキスト入力を表示/非表示) :

課外・クラブ活動・アルバイト等



公開／非公開設定 :  非公開  公開

活動予定時間 : 0

実績 : \_\_\_\_\_

# 科目ポートフォリオ (1)履修科目一覧

### ログイン情報

- ▶ 利用者名 学生 太郎
- ▶ ログインID e9999999
- ▶ ブラウザ MSIE 7.0

### 利用メニュー

- ▶ トップページ
- ▶ ログアウト
- ▶ お問い合わせフォーム
- ▶ ポータル機能説明

### 個人メニュー

- ▶ お知らせ一覧
- ▶ 個人宛連絡一覧
- ▶ 学内募集情報一覧 ★
- ▶ 各種申請情報一覧
- ▶ シャトルバス予約
- ▶ 休講・補講一覧
- ▶ 講義連絡一覧
- ▶ ツール・リンク集
- ▶ 個人環境設定

### 情報リンク

- ▶ WEBメールサービス

□ トップページ > 履修授業一覧

### 履修授業一覧 (現在履修している授業の一覧が表示されます)

2013年度前期 ▼



「考え」「学び」「残す」 学習支援システムに **科目ポートフォリオ機能** を追加!!

- ✓ 学習目標
- ✓ 資料の保存
- ✓ 振り返り

詳細は ↓  
**クリック**

● 科目名をクリックすると、各授業画面が表示されます。

| コマ | 科目名  | 講師名   | 教室    | 振り返り<br>入力状況 |
|----|--|-------|-------|--------------|
| 月4 | <a href="#">経営情報基礎演習</a>                           | 望月 雅光 | LB110 | 入力済          |
| 火1 | <a href="#">人的資源管理論</a>                            | 栗山 直樹 | S-202 | 未入力          |
| 火2 | <a href="#">経済学入門</a>                              | 天谷 永  | A-429 | 未入力          |
| 水2 | <a href="#">経営情報基礎演習</a>                           | 望月 雅光 | LB110 | 入力済          |
| 水3 | <a href="#">経営組織論</a>                              | 川島 秀明 | A-230 | 未入力          |
| 水4 | <a href="#">人間主義経営論I</a>                           | 安田 賢憲 | S-202 | 未入力          |
| 木3 | <a href="#">英語BI</a>                               | 深尾 勝利 | A-324 | 未入力          |
| 木4 | <a href="#">人的資源管理論</a>                            | 栗山 直樹 | S-202 | 未入力          |
| 金1 | <a href="#">経済学入門</a>                              | 天谷 永  | A-429 | 未入力          |
| 金2 | <a href="#">経営組織論</a>                              | 川島 秀明 | A-230 | 未入力          |
| 金3 | <a href="#">English Communication Elementary I</a> | 福田 衣里 | A-302 | 未入力          |

※前日にまでに履修登録を行った情報が表示されます。

※コマの欄に「EL」と表示されている授業は、e-learning授業になります。

トップページにもどる

# 科目ポートフォリオ (2) 履修動機と学習目標の入力

## 授業情報

【2013年度 前期授業】

履修科目: 履修科目名  
 担当教員: 教員名1  
 曜日時限: 月曜4限, 水曜2限  
 講義教室: LB110

▶ この授業のトップページへもどる

## 学生管理メニュー

|        |         |
|--------|---------|
| シラバス参照 | 授業計画参照  |
| 参考HP一覧 | 授業教材一覧  |
| レポート一覧 | アンケート一覧 |
| 小テスト一覧 | 授業フォーラム |
| 講義連絡一覧 |         |

## 科目ポートフォリオ

### 目標設定(Plan)

▶ 履修動機と学習目標の入力

### 学習活動(Do)

- ▶ 課題提出状況の確認
- ▶ 資料・学習メモの登録

### 振り返り(Check)

▶ 学習結果の振り返りの入力

## 各回講義情報

|    |            |
|----|------------|
| 教  | 教材あり       |
| レ  | レポートあり     |
| テ  | 小テストあり     |
| ア  | アンケートあり    |
| HP | 参考ホームページあり |

全授業共通

□ [トップページ](#) > [履修授業一覧](#) > [授業画面](#) > 履修動機と目標設定入力

## ■ 科目ポートフォリオ - 目標設定(Plan) -

この講義を受けるにあたって、履修動機や学習目標などを考えて記録します。

[[詳細表示](#)]をクリックすると、この授業のシラバスが表示されます。

### シラバスの内容

[詳細表示](#)

#### 授業概要

インターネットが急激に普及した背景には、WWW 関連の技術的の進歩がある。特に、WWW ブラウザーが対話性を持ち、文字、図形、音声、映像等の複数の表現手段を統一的に取り扱うことができるマルチメディア技術を導入した影響が大きい。この講義(演習)の前半では、デジタル化されている各種の情報メディアについて検討し、その背景にある様々な技術(図形処理、画像処理、WWW 関連の技術)を紹介する。また、実際にホームページを作成し、マルチメディアデータを用いた表現手法を学ぶ。後半では、Web技術がどんなものなのかを理解することを大きな目標として、講義を進めていきます。技術を本当に理解するには、実際に自分で何かを作ることが大切になってきます。そこで、インターネット上のアプリケーションについて概観した後、Webプログラミングの基礎を学び、Webとデータベースを組合わせたアプリケーションを作成する演習を行います。

#### 到達目標

マルチメディアについて理解し、その技術的な概要を理解するとともに、実社会でマルチメディア技術を利用できるように、WWW 関連の技術を身につけることを目標とする。(B評価の基準)

## ■ 履修動機、学習目標について(入力項目)

文字数: 95文字

情報の活用能力が問われる中、マルチメディア情報を効果的に活用するための知識と能力を身に着けたいと思います。更に情報の収集・活用だけでなく、自らWEBによる情報発信ができるまでを目標にします。

更新日時: 2013年4月9日 20時36分

担当教員の閲覧を不可にする

入力内容を保存



# 科目ポートフォリオ (3) 課題提出状況の確認

## 授業情報

【2013年度 前期授業】

履修科目: 履修科目名  
 担当教員: 教員名1  
 曜日時限: 月曜4限, 水曜2限  
 講義教室: LB110

▶ この授業のトップページへもどる

## 学生管理メニュー

|        |         |
|--------|---------|
| シラバス参照 | 授業計画参照  |
| 参考HP一覧 | 授業教材一覧  |
| レポート一覧 | アンケート一覧 |
| 小テスト一覧 | 授業フォーラム |
| 講義連絡一覧 |         |

## 科目ポートフォリオ

### 目標設定(Plan)

▶ 履修動機と学習目標の入力

### 学習活動(Do)

- ▶ 課題提出状況の確認
- ▶ 資料・学習メモの登録

### 振り返り(Check)

▶ 学習結果の振り返りの入力

## 各回講義情報

 教材あり

□ [トップページ](#) > [履修授業一覧](#) > [授業画面](#) > 課題提出状況の確認

## ■ 科目ポートフォリオ - 学習活動(Do) - 課題提出状況の確認

この講義で出された課題の提出状況を確認し、学習の進捗状況を把握しましょう。

各課題の状況をクリックすると、詳細な内容を確認できます。

なお、ポータルを利用しない課題は「-」を表示しています。

### レポート課題の提出状況

| 授業回  | 1回 | 2回 | 3回 | 3回 | 4回 | 4回 | 5回 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|
| 提出状況 | ○  | 未  | ○  | ○  | ○  | ○  | 未  |

### 小テスト課題の解答状況 (解答時は正解率を表示)

| 授業回  | 1回  | 4回   | 5回  |
|------|-----|------|-----|
| 解答状況 | 60% | 100% | 50% |

### アンケート課題の回答状況

| 授業回  | 1回 | 5回 |
|------|----|----|
| 回答状況 | ○  | 未  |

# (8) 学内ポータルサイト ~PLAS~

創価大学 学習支援ポ...

PLAS PORTAL for LEARNING ASSISTED SERVICE

動作環境 お問い合わせ Language

### ポータルログイン

USERNAME  
PASSWORD  
ログイン

### メール関連

学生用  
G-mail ログイン画面 @soka-u.jp

教職員用  
WEBメール ログイン画面 @soka.ac.jp

### ポータルマニュアル

ポータル機能概要(教員用)  
ポータル機能概要(学生用)  
ポータル基本操作マニュアル(教員用)  
ポータル基本操作マニュアル(学生用)

### 大学関連リンク

創価大学  
創価女子短期大学  
IT Support Desk **New!**  
中央図書館  
全学FD委員会  
学士課程教育機構  
教員用通教システム **New!**

### 検索サービス

## INFORMATION

- **Windows 10をご利用の方へ**  
ポータルサイト(PLAS)及びリンクしている他のシステムにおいて、新ブラウザ「Edge」を利用した場合、機能が正常に動作しない可能性があります。動作確認が完了するまで「Edge」のご利用は控えていただきますようお願い致します。  
添付:「Windows 10をご利用の方へ」
- **Internet Explorerバージョン11以上をご利用の方へ**  
ポータルサイトにて、シラバス検索、履修・成績、Web時間割、成績評価に関する質問票、出席確認システム、選択時にエラーが発生する、またはポータルサイトにログインできない等の現象が確認されています。対処方法については、以下の添付資料を御覧下さい。  
添付:「ブラウザInternet Explorerバージョン11以上の不具合 対処方法について」
- **利用上の注意**  
ポータルサイトは、複数のウィンドウや複数のタブで同時にログインし、操作すると、一方の操作によって生成されるブラウザ内部の保持情報の影響により、他方が誤動作する可能性があります。上記の理由により、複数のウィンドウや複数のタブによる**二重ログイン**はしないで下さい。
- **ポータルサイト利用停止時間のお知らせ**  
ポータルサイトでは、毎日午前18時～午前4時にかけてデータ更新処理を行っているため、その時間帯は利

# PLAS PORTAL for LEARNING ASSISTED SERVICE



## 授業情報

【2016年度 前期授業】  
 講義コード：76098(313191)  
 担当科目：演習I:人間  
 担当教員：山中 正樹  
 曜日時限：金曜2限  
 講義教室：AW1128

▶ 担当授業一覧へもどる

## 教員管理メニュー

|        |         |
|--------|---------|
| 授業計画管理 | フォーラム管理 |
| 参考HP管理 | 授業教材管理  |
| レポート管理 | アンケート管理 |
| 小テスト管理 | シラバス参照  |
| 講義連絡管理 | TA・SA管理 |
| 採点補助依頼 | ポートフォリオ |

## 各回講義情報

- 教** 教材あり
  - レ** レポートあり
  - テ** 小テストあり
  - ア** アンケートあり
  - HP** 参考ホームページあり
- ※ アイコンがグレーのものは、学生に非公開中の課題です

全授業共通 **レ ア**

## 授業情報

□ トップページ>担当授業一覧>授業画面

### 履修学生一覧

現在のこの授業の履修学生一覧を表示します。  
 ※現在、履修者は確定しています。

[履修学生一覧](#)

### 休講・補講 (申請済み)

申請した休講・補講はありません。

### 授業概要

○授業のテーマ:「近代日本文学研究の方法」  
 「演習Ⅰ」は、後期の「演習Ⅱ」に連携し、受講生一人ひとりが次年度の「卒業論文」執筆のための具体的準備を行う(始める)授業であるとする。各自の「興味」の在り所を探り、それを「卒業論文」の「テーマ」「問題意識」へと発展させ、次年度への橋渡しとなることを意識して展開する。  
 授業の前半では、「論文執筆」「口頭発表」の基本的な技法および、近代日本文学研究のための基礎的な技法を講述する。後半は、学生の輪番によるテキストの講読を行う。これは担当学生の発表と全員による討議によって進行する。教材は、近代日本文学における「作家・作品論」の実例を取り上げる。  
 なお「近代日本文学研究」は、常に「国語教育(研究)」と密接な関連を持つことは言うまでもない。そのため「近代日本文学」に関する知識と研究は、将来国語教師を目指す学生にも有益なものとなる。授業では、中学・高校における文学教育のうち、所謂「定番教材」と呼ばれるものに関する諸問題についても話題にし、問題提起も随時行なっている。

またこの授業では、ゼミ生(受講生、以下「ゼミ生」と略記する)個々の学修活動を支援し、卒論完成までの過程におけるゼミ生自身の研究テーマ設定や研究・参考資料の管理をはじめ個別指導や連絡などのために、「科目ポートフォリオ」を活用する。「科目ポートフォリオ」では自らが作成した「発表資料(レジュメ)」の保管や各種の課題・レポートの総括等が行なえるとともに、折々に(学び)の目標設定や課題確認、作業行程の所謂「見える化」や修正などに活用していく。

それはゼミ生自身が、自らの学修に主体的に取り組むことを促すとともに、計画的な学修活動の推進と、学びの軌跡の(振り返り)と課題作成や研究調査の(蓄積)に資することになるだろう。

## 授業情報

【2016年度 前期授業】

講義コード : 76098(313191)

担当科目 : 演習I:人間

担当教員 : 山中 正樹

曜日時限 : 金曜2限

講義教室 : AW1128

[➔ 担当授業一覧へもどる](#)

## 教員管理メニュー

|        |         |
|--------|---------|
| 授業計画管理 | フォーラム管理 |
| 参考HP管理 | 授業教材管理  |
| レポート管理 | アンケート管理 |
| 小テスト管理 | シラバス参照  |
| 講義連絡管理 | TA・SA管理 |
| 採点補助依頼 | ポートフォリオ |

## 各回講義情報

# 3. 授業改善の内容と方法 (1)

## A、事前学習

### (1) 作品(教材)熟読

- ・ 「予習課題」の作成と提出

※ 紙媒体⇒ ポータルサイトから提出

### (2) 「予習課題」を担当者が閲覧・指導(添削)

⇒ 紙媒体⇒ ポータルサイト に提出

※ ポータルサイトのコメント欄に直接記入

【レポート課題一覧】：全レポート課題

| 授業回数 | レポート内容   | ▲ 提出期間                                  | 提出数<br>/ 履修数 | 公開<br>状況 | 処理       |
|------|--|---|--------------|----------|----------|
| 全授業  | 学期末レポート(作家作品論) ※枚数変更(6/11)                       | 2016年 7月15日 12:30<br>~2016年 7月23日 21:00 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 5回目  | 小森陽一「解釈」・田中実「消えたコーヒークップ」を読んで                     | 2016年 5月 6日 10:30<br>~2016年 5月 8日 12:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 6回目  | 本日の論文を読んで(森鷗外)                                   | 2016年 5月 6日 10:30<br>~2016年 5月14日 12:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 7回目  | 本日の論文を読んで(石川啄木)                                  | 2016年 5月 6日 10:30<br>~2016年 5月20日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 8回目  | 本日の論文を読んで(谷崎潤一郎)                                 | 2016年 5月 6日 10:30<br>~2016年 5月27日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 9回目  | 本日の論文を読んで(芥川龍之介、提出方法を今迄通りのスタイルに戻します)             | 2016年 5月13日 12:30<br>~2016年 6月 3日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 10回目 | 本日の論文を読んで(萩原朔太郎、今回から提出方法・提出期限が変わりました)(もとに戻しました!) | 2016年 5月27日 12:30<br>~2016年 6月10日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 11回目 | 本日の論文を読んで(梶井基次郎、提出期限および方法変更済)                    | 2016年 6月 3日 12:30<br>~2016年 6月17日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 12回目 | 本日の論文を読んで(「高野聖」)                                 | 2016年 6月10日 14:30<br>~2016年 6月24日 10:30 | 9/10         | 公開       | 修正<br>削除 |
| 13回目 | 本日の論文を読んで(「銀河鉄道の夜」)                              | 2016年 6月17日 12:30<br>~2016年 7月 1日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |
| 14回目 | 本日の論文を読んで(「晩年」)                                  | 2016年 6月24日 12:30<br>~2016年 7月 8日 10:30 | 9/10         | 公開       | 修正<br>削除 |
| 15回目 | 本日の論文を読んで(「雪国」)                                  | 2016年 7月 1日 12:30<br>~2016年 7月15日 10:30 | 10/10        | 公開       | 修正<br>削除 |

新しいレポート課題を追加する

別授業のレポート課題をコピーする

ERS

加田 潤司 2016年5月27日 12時00分 2016年6月10日 10時00分






提出者: 141 

提出日時: 2016年 6月10日 08:50

## 教員管理メニュー

|        |         |
|--------|---------|
| 授業計画管理 | フォーラム管理 |
| 参考HP管理 | 授業教材管理  |
| レポート管理 | アンケート管理 |
| 小テスト管理 | シラバス参照  |
| 講義連絡管理 | TA・SA管理 |
| 採点補助依頼 | ポートフォリオ |

## 各回講義情報

-  教材あり
-  レポートあり
-  小テストあり
-  アンケートあり
-  参考ホームページあり

※ アイコンがグレーのものは、学生に非公開中の課題です

|           |   |
|-----------|---|
| 全授業共通     |   |
| 第1回(4/8)  |    |
| 第2回(4/15) |   |
| 第3回(4/22) |   |
| 第4回(4/29) |   |
| 第5回(5/6)  |   |
| 第6回(5/13) |   |

## 提出レポート内容

タイトル: 佐藤房儀『萩原朔太郎序章―遅れて来た青年たち―』要約

萩原朔太郎の父、萩原密蔵は、医師の家ではあったが三男であったため、生まれた時から自己の才覚で身を立てていくべき運命にあった。明治七年に小学校の三頭助教となるが一年で辞め、上京四年目に東京大学医学部通学医学に入学した。成績一番で卒業した密蔵は、前橋の群馬県立病院の医局長として迎えられ、そこで家庭を持ち、地位を築き、徳望を集め、財をなした。密蔵は医師に相応しく公德心が高く、決断力に富んだ人物である。もう一人朔太郎に大きな精神的影響を与えた萩原栄次は、河内の本家の当主となり医業を継いだ。栄次は密蔵の甥にあたる。彼も人間として倫理観の強い優しい人物であった。

朔太郎と関係の深い文学者をまとめてみると、前後六年ほどの間に近代日本の高名な詩人の誕生が重なっていることに驚く。朔太郎が文学に興味を持ち始めたのは十六歳の時であり、この年齢は文芸上の出発として遅くない。しかし、その後白秋ら同世代の投稿仲間が次々と上京し文学の活動に身を置く中で、朔太郎は雑誌や新聞の一読者であった。しかもこの時期、朔太郎は自己の去就がきまらず、人生で最も苦しい彷徨を続けていた。

朔太郎は学校を幾度となく落第している。この約七年間にわたる学校放浪は何故なされ

## 評価 (学生の画面には表示されません)



## コメント (入力した内容を、学生にコメントとして返すことができます)

部分毎のまとめは良好。内容をよく理解し、ポイントを抑えてまとめられていますね。

文脈の展開をスムーズなものにするために、それぞれの接続に関し少し手を入れる余地はありますが、それができれば非常に良くなりますね。論理展開を意識し、前の記述が次の記述のつながるように出来ると、さらに読みやすく、スムーズになるでしょう！

評価・コメントを登録する

前の提出者画面に移る

次の提出者画面に移る

### 3. 授業改善の内容と方法 (2)

#### B、授業(従来の授業方式)

(1) 学生の輪番による発表  
ブックリポート、作品解釈

(2) 全員での討議

(3) 教員による講評と解説



### 3. 授業改善の内容と方法 (3)

#### C、授業後の振り返り

(1) 当日の発表に対する「**評価表**」を  
授業時間内に作成して掲出

(従来)紙媒体 教員がコメントを記入  
→ 発表者・評価者に返却

(2) 現在の各自の状況の自己診断

・今後の学修計画の策定

※学内ポータルサイトから**アンケート**提出

# アンケート管理

□ トップページ > 担当授業一覧 > 授業画面 > アンケート管理

## ■ アンケート管理画面

### 【表示条件の選択】

全アンケート課題

回答期間中

回答期間終了

※この条件で、以下の「課題一覧」、「提出状況一覧」が表示されます。

### 【アンケート課題一覧】: 全アンケート課題

| 授業回数 | アンケート内容                   | ▲ 提出期間                              | 提出教 / 履修教 | 公開状況 | 処理       |
|------|---------------------------|-------------------------------------|-----------|------|----------|
| 全授業  | ポータルサイトを使用した学修指導に関するアンケート | 2016年7月14日09:30<br>~2016年8月14日17:30 | 6/10      | 公開   | 修正<br>削除 |
| 11回目 | ゼミでの学修について(途中での振り返り)      | 2016年6月10日12:30<br>~2016年7月12日21:30 | 8/10      | 公開   | 修正<br>削除 |
| 15回目 | 今後の学修計画について               | 2016年7月16日12:30<br>~2016年8月15日12:30 | 5/10      | 公開   | 修正<br>削除 |

新しいアンケート課題を追加する

別授業のアンケートをコピーする

### 【アンケート課題提出状況一覧】

EXCELファイル出力

回答期間内に提出:○、回答期間外に提出:△、コメント済み:水色で表示されます。

| 履修者情報  |    | 提出状況(授業回アンケート毎) |    |    |  |  |  |  | 全提出状況 |     |
|--------|----|-----------------|----|----|--|--|--|--|-------|-----|
| ▲ 学籍No | 氏名 | 全               | 11 | 15 |  |  |  |  | ▲ 済   | ▲ 未 |

### 3. 授業改善の内容と方法 (4)

#### D、各自の学習目標の設定

(1) 各自の学修目標・今後の計画作成

※学内ポータルサイトから提出

(2) 各自の学修の記録・資料の蓄積

⇒ 授業後、学生が調査・補充

※科目ポートフォリオにアップ

さらなる学び・レポート作成準備

## 科目ポートフォリオ

□ トップページ > 担当授業一覧 > 授業画面 > 科目ポートフォリオ 利用状況 > 科目ポートフォリオ

### ■ 科目ポートフォリオ - 利用状況 -

履修学生のポートフォリオ利用状況です。

学籍番号  学生氏名  学年 3年生

[一覧に戻る](#)

#### 履修動機、目標設定

入力日時: 2016年5月12日 22時42分

履修動機は、本を読むことが好きで、ゼミのシラバスに日本近代文学の研究とあり、今まで自分が読んでこなかった時代の書物を深く味わうことができると思い履修した。

学習目標は、様々な作家や作品についての解釈や批評されているものを読み、そこから新たに自分なりの批判や解釈を、他者の述べた事と自分の意見が混同せずに伝える力を身につけることである。

#### 教員コメント

入力日時: 2016年5月13日 10時00分

〈日本近代文学〉、特に〈近代小説〉には、世界でも類を見ない重要な問題が基底にあります。さまざまな作品や研究に触れ、深く物事を捉え、鋭く洞察していく力をつけて行きましょう！もちろんその作品を「どう読むか」という、自分の解釈。さらにその前提となる〈感動〉も大切にしていきましょう！

[コメント修正](#)

#### 課題の提出状況

この授業で出された各種課題の提出状況が表示されます。  
ポータルを利用していない課題は「-」で表示されます。

##### ▼ レポート課題の提出状況

| 授業回  | 共通                    | 5回                    | 6回                    | 7回                    | 8回                    | 9回                    | 10回                   | 11回                   | 12回                   | 13回                   |
|------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 提出状況 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

| 授業回  | 14回                   | 15回                   |
|------|-----------------------|-----------------------|
| 提出状況 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

##### ▼ 小テスト課題の解答状況 (解答時は正解率を表示)

この授業で出された小テストの解答状況が表示されます。

# アンケート管理

□ トップページ > 担当授業一覧 > 授業画面 > アンケート管理

## ■ アンケート管理画面

### 【表示条件の選択】

全アンケート課題

回答期間中

回答期間終了

※この条件で、以下の「課題一覧」、「提出状況一覧」が表示されます。

### 【アンケート課題一覧】: 全アンケート課題

| 授業回数 | アンケート内容                   | ▲ 提出期間                              | 提出教 / 履修教 | 公開状況 | 処理       |
|------|---------------------------|-------------------------------------|-----------|------|----------|
| 全授業  | ポータルサイトを使用した学修指導に関するアンケート | 2016年7月14日09:30<br>~2016年8月14日17:30 | 6/10      | 公開   | 修正<br>削除 |
| 11回目 | ゼミでの学修について(途中での振り返り)      | 2016年6月10日12:30<br>~2016年7月12日21:30 | 8/10      | 公開   | 修正<br>削除 |
| 15回目 | 今後の学修計画について               | 2016年7月16日12:30<br>~2016年8月15日12:30 | 5/10      | 公開   | 修正<br>削除 |

新しいアンケート課題を追加する

別授業のアンケートをコピーする

### 【アンケート課題提出状況一覧】

EXCELファイル出力

回答期間内に提出:○、回答期間外に提出:△、コメント済み:水色で表示されます。

| 履修者情報  |    | 提出状況(授業回アンケート毎) |    |    |  |  |  |  | 全提出状況 |     |
|--------|----|-----------------|----|----|--|--|--|--|-------|-----|
| ▲ 学籍No | 氏名 | 全               | 11 | 15 |  |  |  |  | ▲ 済   | ▲ 未 |

## 4. 実践による改善効果とその確認

### ◎ 効果の確認

#### 学生の能動的・主体的学修活動について

- (1) ・学修活動の可視化 ◎
- ・コンピテンス獲得支援 (○)
- ・学生自身による現状の把握 ○

- (2) 「授業方法アンケート」の記載内容

4. この授業では、学内ポータルサイトを利用して、「課題提出」「教材提示」「意見表明(アンケート活用)」などを行ないました。これらのICT(Information and Communication Technology)の機能は、授業への参加、内容理解に役立ちましたか？

|              |     |
|--------------|-----|
| 大変役に立った。     | 33% |
| まあまあ役に立った。   | 50% |
| どちらでもない。     | 17% |
| あまり役に立たなかった。 | 0%  |
| 全く役に立たなかった。  | 0%  |

5. この授業では、「アクティヴ・ラーニング(学生の能動的授業参加)」のために、さまざまな試みをしました。その中で、作品理解のために、あなたが「有効だった」「役に立った」と思ったものを選んでください。(複数選択可能)

|   |      |
|---|------|
| 授業前に作品を読んで自分の感想などをまとめて提出した「予習課題」        | 100% |
| 「予習課題」を担当者がまとめた「予習課題抄」                  | 33%  |
| 「グループ発表」                                | 50%  |
| 「グループ発表後」の全体討議                          | 83%  |
| 各グループの発表内容を検討・批評する「アンケート」課題             | 33%  |
| 「アンケート」課題をまとめ、(意見交換の場として設定されていた)「フォーラム」 | 17%  |
| その他                                     | 0%   |

## 9. この授業でのICT(ポータルサイト)の活用について、どのように思いますか？

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 活用する場面・機会をさらに増やしていくと良い。 | 33% |
| 現状のままでよい。               | 50% |
| これからは、ICTの使用を減らした方が良い。  | 0%  |
| これからは、ICTを使用しない方が良い。    | 0%  |
| わからない                   | 17% |

・フォーラムを活用していた印象があまりなかった。講義の冒頭でフォーラムに投稿された内容を匿名でもいいので、紹介するとよいと感じた。

・授業が終わったあと、次回の課題抄や別の講義の課題などで忙しくてなかなか覗けなかった



## 5. 反省点と今後の課題

### ◎ ICT・LMSの活用による

学生の能動的・主体的学修活動のさらなる展開

- ① 教員による管理が中心になってしまった
- ② 授業時間外における学生同士の学びの場創出
- ③ 学生自身による課題の発見と問題解決の推進
- ④ LMSの有機的活用

※今後、さらに工夫・改善して行きたい。

ご清聴ありがとうございました。



「LMSを活用した専門ゼミにおける  
能動的・主体的学修活動推進の試み」

(発表番号D-7) 創価大学 文学部 山中 正樹